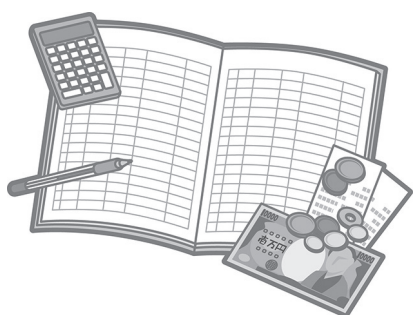
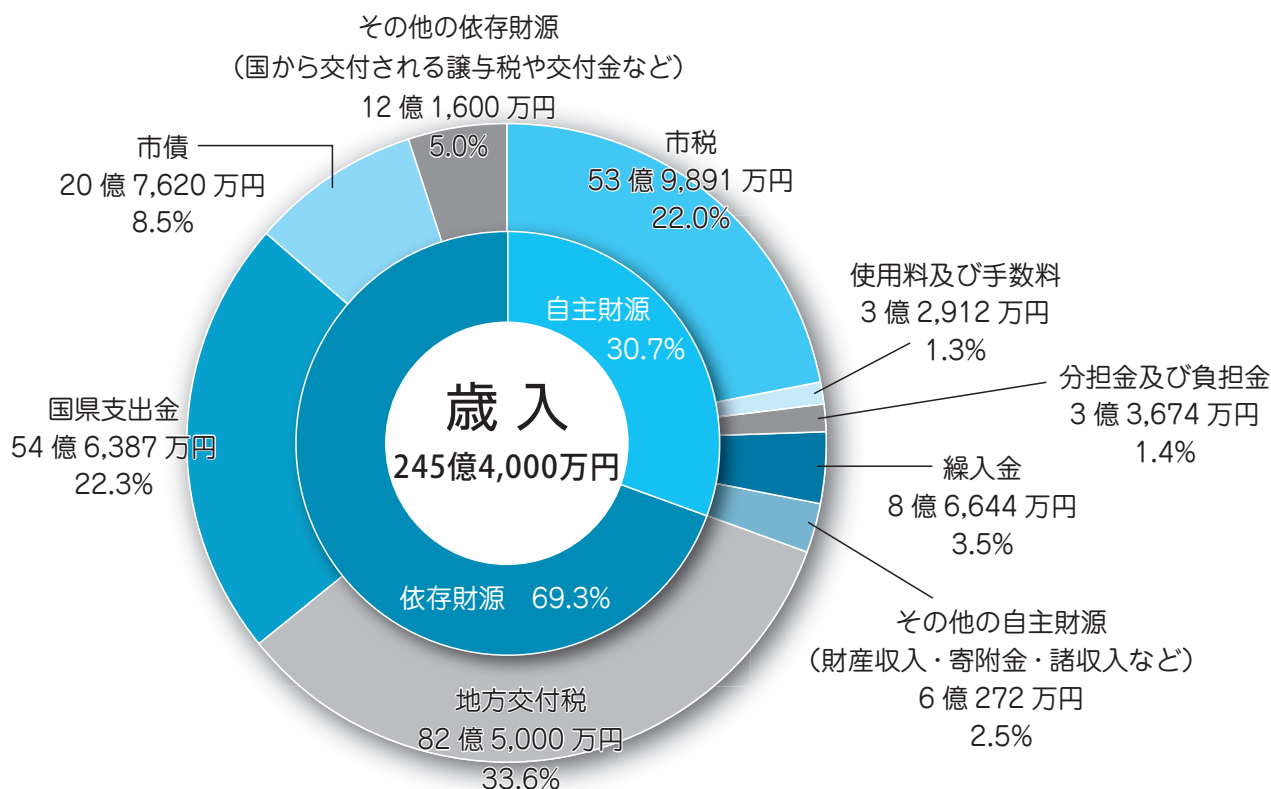


4,000万円

(前年度当初比 1.6%)



喫緊の課題に対応した主な事業	
事業	予算額
東京オリンピック・パラリンピックキャンプ誘致事業	1,215万円
障がい者福祉施設等整備事業	1,688万円
保育施設整備費補助金	1億7,397万円
萩・石見空港利用拡大促進協議会負担金等	8,516万円
小・中学校建設事業	5億7,240万円

平成30年度の一般会計の予算は、245億4,000万円となり、前年度の予算と比較して3億9,200万円の増額(1.6%)となっています。

歳出においては、東京オリンピック・パラリンピックキャンプ誘致に向けた取組や障がい者福祉施設・保育施設整備への補助、小・中学校建設事業および萩・石見空港利用促進に係る事業など、喫緊の課題への対応に優先的に配分するとともに、「益田市総合戦略」に基づく事業に重点的に配分を行いました。

歳入においては、市税収入は、53億9,891万円となり、前年度より4,055万円の増額(0.8%)、臨時財政対策債を含む実質的な地方交付税については、前年度より3億6,000万円の減額(△3.9%)を見込んでいます。

将来の負担となる市債については、20億7,620万円となり、前年度より8,290万円の増額(4.2%)となっています。

また、歳入の不足を補うために、財政調整基金を4億4,000万円取り崩しています。

平成30年度予算が決まりました！



一般会計

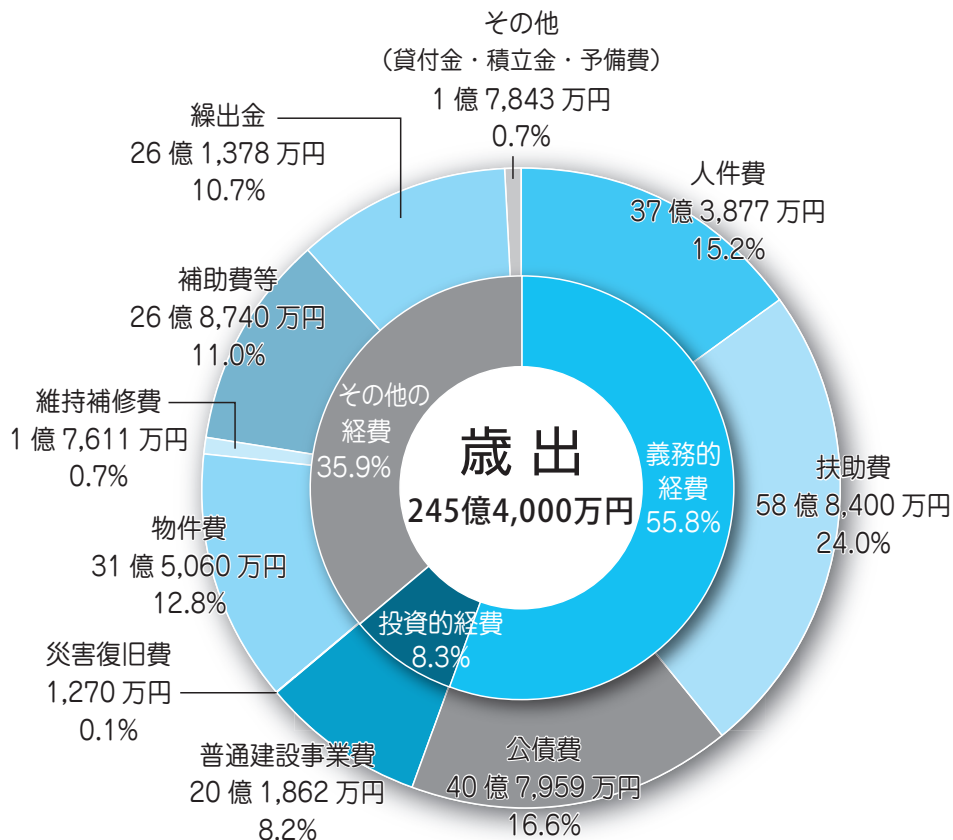
245億



特別会計とは・・・

特別会計とは、特定の歳入歳出を一般のものと区別して処理するための会計で、公共下水道のような特定の事業を行う場合や国民健康保険事業のように特別会計の設置が法律上義務付けられている場合にそれぞれの会計を設置することとされています。益田市には、施設貸付事業特別会計の他に11の特別会計があります。

※簡易水道事業については、上水道事業との統合により、平成29年度末をもって廃止となりました。



特別会計 ※歳入歳出同額となります。

会計名	予算額
施設貸付事業	4,397万円
介護保険	58億2,814万円
国民健康保険事業	
事業勘定	49億5,059万円
美都・澄川・道川診療施設勘定	4,724万円
後期高齢者医療	13億4,544万円
市有林事業	4,752万円
造林受託事業	9,192万円
匹見財産区	1,166万円
益田駅前地区市街地再開発事業	3,642万円
農業集落排水事業	2億2,141万円
公共下水道事業	6億8,492万円
駐車場事業	2,235万円
土地区画整理事業	1億9,453万円

※1万円未満を四捨五入して算出しているため、合計額と一致していません。

用語解説

- 一般会計……通常の行政運営を行うための会計
- 自主財源……市が自主的に収入できる財源
- 依存財源……国や県から交付される財源
- 市税……市民税や固定資産税など、市民の皆さんに納めていただく税収入
- 地方交付税……税金などでは財源が不足する場合でも一定の行政水準を確保できるように、国から交付される地方固有の財源
- 国県支出金……補助対象事業の実施状況に応じて、国や県から交付される補助金など
- 市債……公共施設の建設など、市が一度に多額の出費を必要とする場合に認められる長期の借入金
- 公債費……市債(市の借金)の元金と利子の支払いに要する経費

水道事業会計

	収入	支出
収益的収支	10億9,931万円	10億8,507万円
資本的収支	2億2,150万円	5億5,806万円